

2016年8月10日

MS&ADインシュアランス グループ ホールディングス株式会社
三井住友海上火災保険株式会社

インドの持分法適用会社「マックス生命」の合併について

MS&ADインシュアランス グループの三井住友海上火災保険株式会社（社長：原典之、以下「三井住友海上」）は、インドの持分法適用会社（出資比率25%）であるMax Life Insurance Company Limited（以下「マックス生命」）が、8月8日に、Max Financial Services Limited^(注1) およびHDFC Standard Life（以下「HDFC生命」）との合併について基本合意しましたので、お知らせします。

1. 合併の背景と狙い

MS&ADインシュアランス グループでは、アジア地域の成長を鑑み、中長期的な収益の確保とアセアン地域でトップの損害保険事業とのシナジー効果の発揮を目的として、三井住友海上を通じインドを含むアジア各国の有力生命保険会社に出資してきました。

本合併により、収入保険料ベースで約4,000億円規模^(注2)の新会社が誕生します。これにより、規模の拡大に伴うコスト削減や販売網の拡充、商品開発力の向上など、さらなる成長と企業価値の向上が期待できます。

2. 今後の事業展開

三井住友海上は、本合併後も、新会社の主要株主としてインドにおける生命保険事業に注力するとともに、インド保険市場のさらなる発展のため、日本国内および海外で培ったさまざまなノウハウや高品質な商品・サービスを積極的に提供していきます。

なお、現時点では、新会社の体制および合併時期等は未定です。

（注1）マックス生命の持株会社で持株比率は69%

（注2）2016年3月期

<ご参考>マックス生命の概要 他

1. マックス生命の概要

設立	2000年 ^(注3)
所在地	インド共和国・ニューデリー
総収入保険料	約1,438億円（2016年3月期）
純利益	約69億円（同上）
総資産	約5,870億円（同上）
従業員数	8,780名（2015年12月時点）

（注3）三井住友海上による出資は2012年6月

2. HDFC生命の概要

設立	2000年
所在地	インド共和国・ムンバイ
総収入保険料	約2,545億円（2016年3月期）
純利益	約128億円（同上）
総資産	約11,957億円（同上）
従業員数	15,047名（2015年12月時点）

※1ルピー=1.56円による換算値

以上